

入院診療計画書（経口腔的悪性腫瘍切除術を受けられる方へ 胃管挿入なし ）

ID番号
病名（他に考える病名）

@PATIENTID

氏名

@PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

担当医師

@USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

その他担当者名

月日	/	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
経過	入院日	手術日（術前）	手術日（術後）	術後1日目	術後2日目	術後3～4日目	術後5～6日目	術後7日目
目標	手術の必要性が理解出来る 不安なく手術が受けられる		麻酔から覚め全身状態が 安定する 創部からの出血がない 息苦しさがない	創部からの出血がない 息苦しさがない	創部からの出血がない 息苦しさがない 食事が開始出来る	創部からの出血がない 息苦しさがない 食事が出来る	自宅退院にむけての注意点を理解 できる	退院後の生活（活動、仕事、清 潔、食事など）に不安がない
検査				血液検査を行います				
治療			点滴をします 痛み止めを準備していますので痛 みがある時はお知らせ下さい					
処置	間違えがないように、シャワー浴後、 左腕にお名前・血液型・手術部位 （左右）の記載をします			内視鏡で創部の状態を確認します	処置室で毎日創部の状態を確認し ます			
観察	身長・体重をはかります	熱、脈拍、血圧を測ります	術後、熱、脈拍、血圧を測ります 創部からの出血、創部感染の有無 を確認します					
注射・内服	薬剤師と看護師が持参薬の確認を させていただきます 必要時は一時内服薬を預らせて いただきます		抗生剤の点滴をします	術後の状態が安定しており、食事 摂取ができていれば夜分の抗生剤 投与後、点滴を抜去します				
食事	夕食までは配膳されます。その後 は指示された時間まで食事・飲水 が出来ます。詳細は別紙で説明し ます。		術後は医師の許可が出るまで、水 を飲んだり、食事を摂ることはで きません		今日から食事ができます。 (5分粥からはじまります)		全粥食になります	
清潔	シャワー浴をします			医師の許可があればシャワー浴が できます	 			
行動	特に制限はありません		医師の許可があればトイレまで歩 けますが、最初は看護師が付き添 いますので呼び下さい	自由に動けます				 お大事に！
説明	手術室看護師・麻酔科医から説明 があります 何かご不明な点やご希望がござい ましたら遠慮なくお伝え下さい		手術後の説明があります					退院の前に、普段の生活で気をつ けることや次回の受診日等につい て説明があります。また、退院後 も痛み止めを必要とされる方は前 もってお知らせください。

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2）入院期間については現時点で予想されるものです。
注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：